

事業所名

からふるドロップ

支援プログラム

作成日

7 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		子供一人ひとりの特性を理解し、それぞれに適した支援を行うことで、ご利用者様の生活における目標の達成を目指します。			
支援方針		ご利用者様やその家族様の希望・目標を反映し、地域の施設とも連携した一貫性のある支援を目指します。			
営業時間		14時30分から17時30分まで	送迎実施の有無	ありなし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康管理に必要な手洗い・うがいの指導や、決まったスケジュールで過ごすことによる生活リズムの形成を行っています。生活の食事面では、食事時の姿勢の支援や食事介助・自助具の使用を行い、排泄面ではトイレトレーニングや適切なタイミングでのトイレ誘導を行っています。また、清掃活動やロッカー用いた自分の荷物の管理なども日常的に行うことで習慣づける事ができるようにしています。			
	運動・感覚	プレイルームでの活動や室内でのレクリエーション、公園や運動施設へのお出かけを主にしています。プレイルームではサーキットで平衡感覚や筋力の向上などの様々な運動能力の向上を目指し、その後の自由時間では鬼ごっこやブランコ・跳び箱、トランポリンなどの好きな遊びをしています。身体を動かすのが得意ではない子ども、出来る遊びや好きな遊びを選択して運動ができるようにしています。また、感覚の敏感さや鈍麻などに配慮した環境調整も行っています。			
	認知・行動	様々な体験や考えに触れる事で、こだわりなどの認知の固執への支援を行ったり、個別学習にて積み木問題や実際のブロックを用いたお勉強で空間認知能力などの向上を目指しています。また、タイマーや声掛けの活用で時間感覚の認知も支援しています。			
	言語コミュニケーション	スタッフとのコミュニケーションや個別課題・集団でのSST（ソーシャルスキルトレーニング）はもちろん、お友達同士での交流を主に言語の発達の促しやコミュニケーションの増加を図っています。			
	人間関係社会性	ご利用者様同士の関わりの中で人間関係を育む中で、難しい部分はスタッフの介入、またはSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行うことで社会的なルールも学べる環境を設けています。人との接し方や距離感・言葉遣いなどの支援を行っています。			
家族支援		家庭内での悩みの傾聴、および解決に向けての支援や、家族のニーズに沿った計画の作成を行っています。	移行支援	幼稚園や保育園から小学校へ進学する際は、就学支援として個別課題を徐々に学校のシステムに沿うように組み立てたり、集団行動や社会性を育むためのSSTなどを行っています。	
地域支援・地域連携		幼稚園や保育園、小学校などと支援体制や当施設での様子などを共有し、一貫した支援が行えるようにしています。	職員の質の向上	支援・送迎のマニュアルを作成し、職員全員に共有、また月初に必ず再確認を行っています。更に、数名は研修を受け、児の持つ特性についての理解を深めています。	
主な行事等		季節ごとにハロウィンやクリスマスのパーティーを開催したり、母の日や父の日、バレンタインなどの行事では持ち帰り、プレゼントできる工作などを制作するイベントを設けています。また、長期休暇中は体育館や公園などの施設にお出かけしたり、室内での集団レクリエーションなどを行ったりしています。			